

令和7年度 都市デザイン部の運営方針

部	都市デザイン部	部長	高原 勝
---	---------	----	------

【基本方針】

都市デザイン部では、道路等の都市基盤施設について、市民の利便性向上や地域の活性化、防災体制の強化を図るため、計画的な都市計画道路の整備やバリアフリー化の促進、緊急交通路などの整備を促進します。あわせて、広域的な道路網の推進として、国道25号大阪柏原バイパスやスマートインターチェンジの実現化に向けた取組を推進します。

また良好かつ安全な生活環境の形成として、住宅等の耐震化及び空家等対策の促進を図ります。

交通安全対策としては、警察や交通安全協会と連携し、交通事故や放置自転車の減少に努め、市民の安全意識の高揚を図るための啓発活動の充実や通学路の安全対策に取り組みます。

市内循環バスについては、公共交通施策を推進するため市民のニーズや利用状況を把握し、効果的効率的な運行に努めるとともに、利用者の利便性向上のため取組を推進します。

【重点目標】

1	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	防災	令和7年度 達成状況
	災害に強い強靱なまちづくりの推進					A
2	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	交通安全	令和7年度 達成状況
	交通安全対策の推進					A
3	目標	(2)	地域資源を活かした魅力あふれるまち	分野	生活環境	令和7年度 達成状況
	良好な生活環境の形成					A
4	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	土地利用	令和7年度 達成状況
	都市基盤の整備計画の推進					A
5	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	道路	令和7年度 達成状況
	都市基盤の計画的、効果的な整備の推進					A
6	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	公共交通	令和7年度 達成状況
	公共交通施策の推進					A

【達成度について】

- A：達成（目標を達成することができた。100%）
- B：概ね達成（概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満）
- C：一部達成（目標の一部を達成できた。50%以上70%未満）
- D：未達成（目標達成に向け取り組んだが、目標達成に至らなかった。50%未満）
- E：未実施（事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%）

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 1	災害に強い強靱なまちづくりの推進
--------	------------------

今年度の達成目標
自然災害に備えた道路の強靱化に向け、近鉄大阪線を跨ぎ、東西を繋ぐ新たなアクセス道路となる都市計画道路田辺旭ヶ丘線の整備を推進します。
今年度の達成目標
市民の耐震に関する意識を更に高めるため、積極的な普及啓発を実施します。

達成状況	達成度
都市計画道路田辺旭ヶ丘線の整備を推進しております。	A 達成
達成状況	達成度
積極的な啓発活動を実施しました。	A 達成

具体的取組	
田辺旭ヶ丘線においては、近鉄大阪線西側の道路橋脚工事に着手します。	
所管室・課	都市政策課
具体的取組	
啓発活動として、旧耐震基準の住宅を対象としたDMの配布や大阪府や民間団体と連携した相談会の開催などを実施します。	
所管室・課	都市開発課

具体的な取組実績
近鉄大阪線西側2箇所の道路橋脚工事を発注し、地元関係者への工事説明、工事前の家屋調査を実施しております。
具体的な取組実績
耐震化の促進を目的とした啓発活動として、「耐震改修・リフォームのセミナー&個別相談会」の開催（2月28日）、庁舎内での耐震パネルの展示（4～5月）や耐震模型の展示（9月）、旧耐震基準の住宅を対象にDMの配布（約400戸）、令和6年度に耐震診断補助制度を利用された方（8名）を対象にDM送付、広報誌やホームページへの掲載、市有施設への資料の設置等を行いました。

総合評価・総括
都市計画道路田辺旭ヶ丘線の橋脚工事に着手いたしました。引き続き整備工事を行い、事業効果を発揮する必要があります。耐震化率向上を図るため、引き続き普及啓発を行い、周知を図る必要があります。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
都市計画道路田辺旭ヶ丘線事業につきましては、安全確保を図りながら、事業進捗の管理を行ってまいります。住宅の耐震化については、市イベント等における普及啓発や市有施設への啓発パンフレットの設置など、引き続きPRを行ってまいります。

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 2	交通安全対策の推進
--------	-----------

今年度の達成目標
「柏原市交通安全総合整備計画」に基づき、通学路の安全対策として、水路の蓋掛けや暗渠化、転落防止柵の設置、照明の設置等を行います。
今年度の達成目標
放置自転車等対策の事業内容の見直しを行い、駅前自転車等放置禁止区域における放置自転車等の減少を目指します。

達成状況	達成度
水路の暗渠化、道路照明灯の設置により通学路の安全確保に努めました。	A 達成
達成状況	達成度
放置自転車等の移動台数は昨年度と比較して、77台減少しました(柏原駅は75台の減少)。	A 達成

具体的取組	
「柏原市交通安全総合整備計画」に基づき、玉手小学校区で1箇所、水路の暗渠化等工事を、旭ヶ丘小学校区・玉手小学校区・堅下南小学校区で道路照明灯の設置工事を実施します。	
所管室・課	交通政策課
具体的取組	
放置自転車等移動保管料の見直しや啓発活動の強化、周辺自転車駐車場の駐車環境の向上を実施します。	
所管室・課	交通政策課

具体的な取組実績	
玉手小学校区で1箇所、水路の暗渠化工事を実施しました。旭ヶ丘小学校区・玉手小学校区・堅下南小学校区で道路照明灯の設置工事を実施しました。	
具体的な取組実績	
放置自転車等移管保管料を自転車1,500円→3,000円、原付2,000円→5,000円へと見直しました(令和8年4月撤去分より)。また、自転車等放置禁止区域の路面表示劣化箇所等の修繕を行いました。柏原市自転車等駐車場条例を改正し、柏原駅、国分駅周辺の駐車場一時利用について2時間までは無料としました。	

総合評価・総括
玉手小学校区での水路の暗渠化を実施し、通学路における通学の安全確保を図りました。また、放置自転車等の対策では、移動運搬等を強化することにより、昨年度より放置自転車等の移動台数が減少し、道路の安全確保に努めることができました。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
令和8年度で全ての小学校区にて整備が完了予定の為、計画内容の精査を進めてまいります。保管料の見直し、駐車場一時利用2時間無料の効果の検証を行います。

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 3	良好な生活環境の形成
--------	------------

今年度の達成目標
空家等所有者からの空家問題に関する様々な専門的相談に対応できる体制の拡充を図ります。

達成状況	達成度
様々な専門的知識を有する民間団体（空家等管理活用支援法人）と連携し、空家相談窓口を開設しました。	A 達成



具体的取組	
空家等管理活用支援法人の指定を行います。	
所管室・課	都市開発課

具体的な取組実績
6月2日から市ウェブサイト等で募集を行い、7月1日付けでワンストップ相談業務等2団体、ウェブサービス啓発業務1団体を空家等管理活用支援法人の指定を行いました。



総合評価・総括
空家所有者が空家の管理・活用について相談等できる体制を整えました。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
空家所有者に対し、相談窓口を利用していただくよう周知するとともに、空家等管理活用支援法人と連携し、業務内容の充実に取り組む必要があります。

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 4	都市基盤の整備計画の推進
--------	--------------

今年度の達成目標
柏原駅東地区まちづくり構想の実現化に向け、都市整備に関するハード面と市街地の活性化に関するソフト面の具体的な取組内容の検討を行います。
今年度の達成目標
西名阪自動車道スマートインターチェンジの設置に向け、国土交通省をはじめとした関係機関との協議を行います。

達成状況	達成度
柏原駅東地区まちづくり構想の実現化に向け、まちづくりの具体的な取組施策の検討を行いました。	A 達成
達成状況	達成度
西名阪自動車道スマートインターチェンジの設置に向け、国土交通省、ネクスコ西日本、大阪府などの関係機関との協議を行いました。	A 達成

具体的取組	
市民主体のまちづくりを進めるための市民参加型のワークショップの開催や官民連携のまちづくりを進めるための民間事業者との対話や社会実験に取り組みます。	
所管室・課	都市政策課
具体的取組	
西名阪自動車道スマートインターチェンジの設置に向け、国土交通省などの関係機関との協議を行います。また設置箇所や構造の検討を行い概算費用の算出を行います。	
所管室・課	都市政策課

具体的な取組実績	
市民参加型のワークショップの開催、官民連携のまちづくりを進めるためのサウンディング調査や社会実験を行いました。また11月から12月の2か月間、柏原駅コンコースや旧市民サービスコーナーでトライアルサウンディングを実施しました。	
具体的な取組実績	
西名阪自動車道スマートインターチェンジの設置に向け、国土交通省などの関係機関との協議を行い、設置箇所や構造の検討、概算費用の算出を行いました。また、周辺道路の安全対策について、大阪府警察本部などの関係機関と協議を行いました。	

総合評価・総括
柏原駅周辺のまちづくりについては、市民や民間事業者の意見を取り入れながら、具体的な施策やまちの将来像について検討を行いました。西名阪自動車道スマートインターチェンジの整備に向け、関係機関との協議や要望活動を行っております。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
柏原駅周辺のまちづくりに向けて、立地適正化計画の策定など財源の確保に向けた取組を推進します。スマートインターチェンジについては、さらなる事業費の削減検討を行い、令和8年度の事業化を目指します。

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 5	都市基盤の計画的、効果的な整備の推進
--------	--------------------

今年度の達成目標
誰もが歩きやすい歩行者空間の整備や快適で利便性・安全性の高い道路を整備するため、上市法善寺線の道路整備を推進します。
今年度の達成目標
慢性的な交通渋滞を解消するため、国道25号大阪柏原バイパスの実現化に向けた取組を推進します。

達成状況	達成度
誰もが歩きやすい歩行者空間の整備や快適で利便性・安全性の高い道路を整備するため、上市法善寺線の道路整備を推進しております。	A 達成
達成状況	達成度
慢性的な交通渋滞を解消するため、国道25号大阪柏原バイパスの実現化に向けた取組を推進しております。	A 達成

具体的取組	
上市法善寺線第二期区間（オガタ通り商店街～柏原市民文化センター）の用地測量及び境界確定を行います。	
所管室・課	都市政策課
具体的取組	
国道25号大阪柏原バイパス整備促進期成同盟会の活動として、国土交通省への要望活動や促進大会を実施します。	
所管室・課	都市政策課

具体的な取組実績	
上市法善寺線道路整備事業については、7件の用地測量及び境界確定を行いました。	
具体的な取組実績	
令和7年10月に国道25号大阪柏原バイパス整備促進大会を開催し、約200名の方にご参加いただきました。また、令和8年1月に国土交通大臣、道路局長へバイパスの早期実現化に向け、要望書を提出しました。	

総合評価・総括
上市法善寺線道路整備につきましては、引き続き事業を推進し、事業効果を発揮する必要があります。 国道25号大阪柏原バイパスについては、近畿地方整備局の令和8年度道路調査の見通しにおいて、調査の位置づけがなされました。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
上市法善寺線道路整備については第2期区間の整備に向け、引き続き用地測量や境界確定等を行う必要があります。 国道25号大阪柏原バイパスについては、引き続き早期事業化に向け要望活動を行う必要があります。

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 6	公共交通施策の推進
--------	-----------

今年度の達成目標
令和8年5月より実施予定の公共施設再編整備に合わせ、市内循環バス「きらめき号」再編案を作成します。

達成状況	達成度
市内循環バス「きらめき号」の最終案を作成しました。令和8年5月1日より新ルートでの走行を開始します。	A 達成

具体的取組	
昨年度に作成しました市内循環バス「きらめき号」再編案について、住民意見交換会の開催やパブリックコメントの実施により利用者等から意見を求め、最終案の作成を行います。	
所管室・課	交通政策課

具体的な取組実績
住民意見交換会を2回開催、パブリックコメントを実施し、利用者等からの意見を求め最終案の作成を行いました。

総合評価・総括
住民意見交換会の開催、パブリックコメントの実施により利用者等からの意見を求め、公共施設再編整備に合わせて市内循環バス「きらめき号」の最終案を作成することができました。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
きらめき号が走行できない、乗降場所までの移動が困難な地域への対応等を踏まえ、柏原市地域公共交通協議会を設立し、多方面からの意見交換を実施し、課題解決の議論を進めてまいります。